



株式会社ニコン

2005年3月期 決算説明会から

※本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現在における入手可能な情報に基づき当社が判断した内容であり、潜在的リスク及び不確実性が含まれます。従いまして、様々な要因の変化によって、実際の業績は記述されている内容と大きく乖離する結果となる可能性があることをご承知おきください。



2005年3月期の概況



2005年3月期 連結売上高・損益

単位：億円	04年3月期 実績	2005年3月期			
		前回予想	実績	前期比増減	予想比増減
売上高 (売上比)	5,064 100%	6,600 100%	6,385 100%	+1,321	-215
営業利益 (売上比)	37 0.7%	280 4.2%	305 4.8%	+268	+25
経常利益 (売上比)	-43	190 2.9%	147 2.3%	+190	-43
当期利益 (売上比)	24 0.5%	286 4.3%	241 3.8%	+217	-45

* 前回予想とは2005年3月期第3四半期予想です。
 * スライドで使用している数値はすべて億円未満は四捨五入してあります。



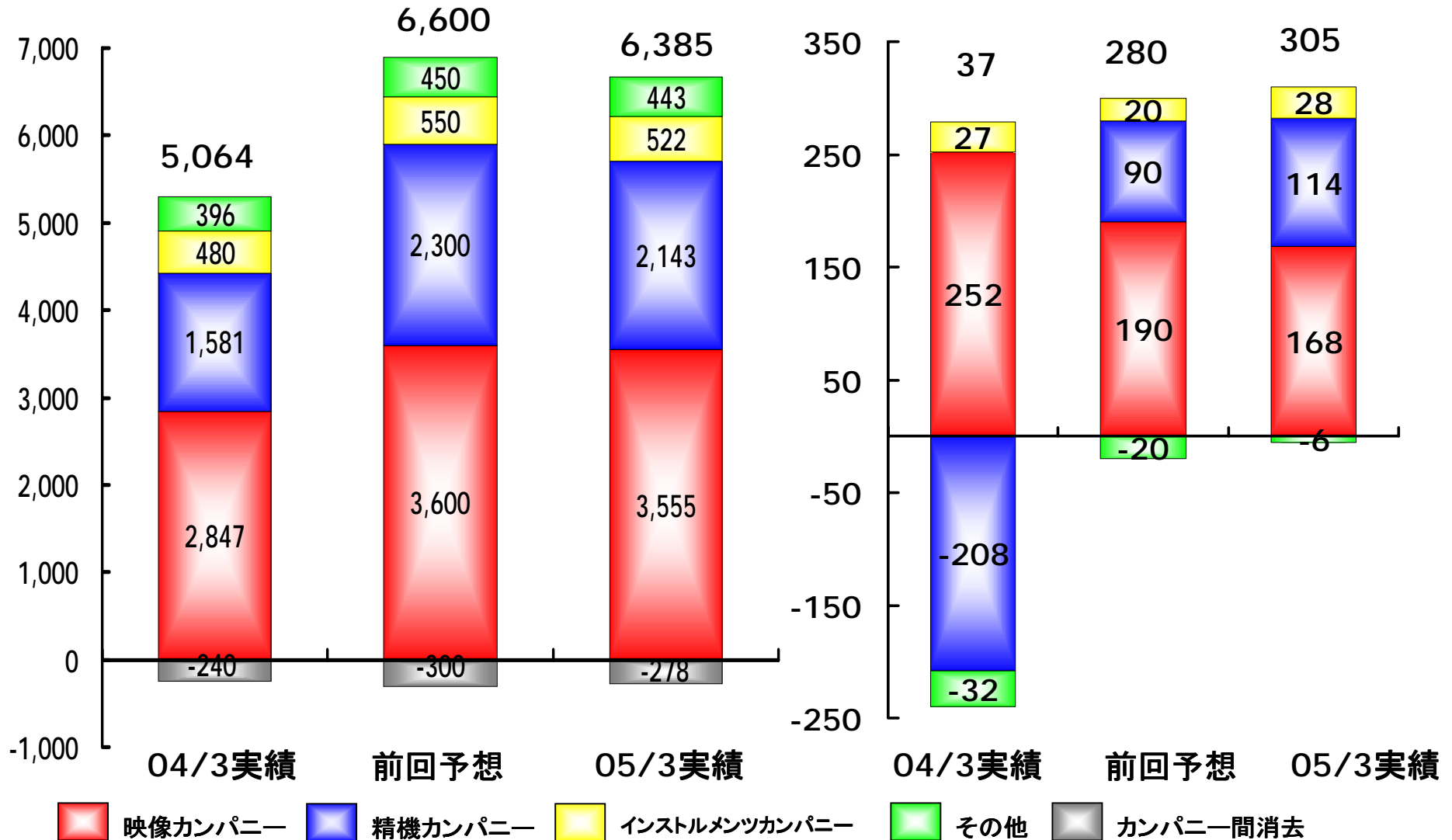
2005年3月期 セグメント別売上高・損益

売上高

単位:億円

営業損益

単位:億円





2005年3月期 精機カンパニー

	04年3月期 実績	前回予想	05年3月期 実績
売上高	1,581 億円	2,300 億円	2,143 億円
営業利益	-208 億円	90 億円	114 億円
ICステッパー新品 (中古)	159(46) 台	210(55) 台	193(59) 台
LCDステッパー	52 台	85 台	87 台
合計台数	257 台	350 台	339 台



2005年3月期 映像カンパニー

	04年3月期 実績	前回予想	05年3月期 実績
売上高	2,847 億円	3,600 億円	3,555 億円
営業利益	252 億円	190 億円	168 億円
D-SLR	30万台	100万台	105万台
C-DSC	510万台	560万台	556万台
DSC合計	540万台	660万台	661万台
交換レンズ	123 万本	148 万本	150 万本
銀塩一眼	68 万台	31 万台	24 万台
銀塩コンパクト	60 万台	6 万台	5 万台





2005年3月期 実績まとめ ～収益回復の年～

売上高は、ICステッパーの未達で前回予想を下回ったがDSCの伸長で過去最高を大幅に更新

営業利益は、売上高減少の影響をコスト削減等による収益性改善でカバーし、前回予想を上回る305億円を達成

2001年12月以来係争中だったASML社との特許訴訟を満足のいく形で12月に終結させた。和解金等として145百万米ドル(約159億円)を特別利益に計上。当期利益は過去最高

フリーキャッシュフローは366億円で4期ぶりにプラス

有利子負債の削減に努め、当初計画の2,100億円を下回る、1,953億円までの圧縮を達成

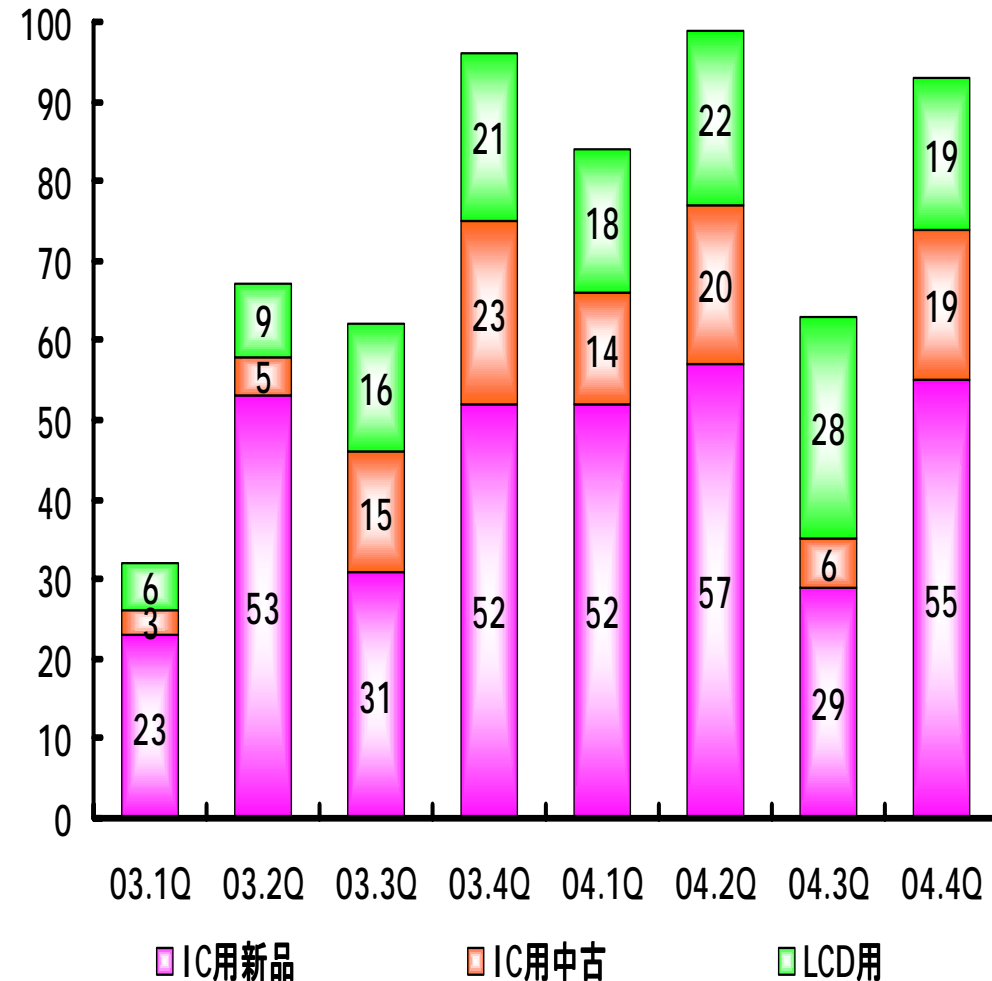


参考データ



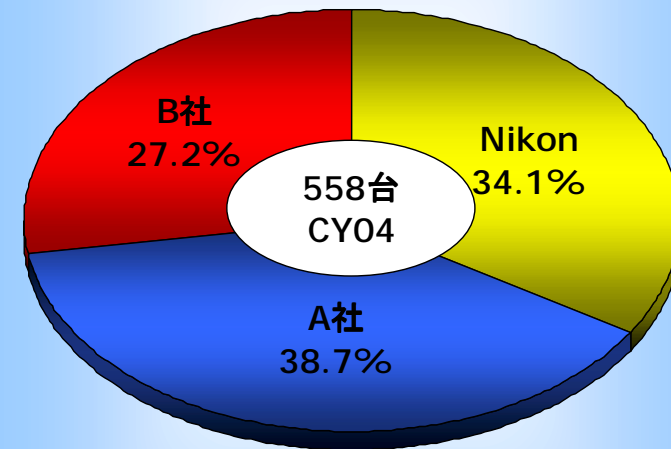
2005年3月期参考データ ステッパー販売台数の推移とシェア

単位：台



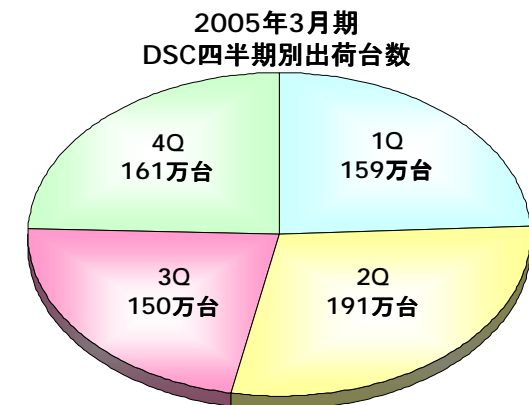
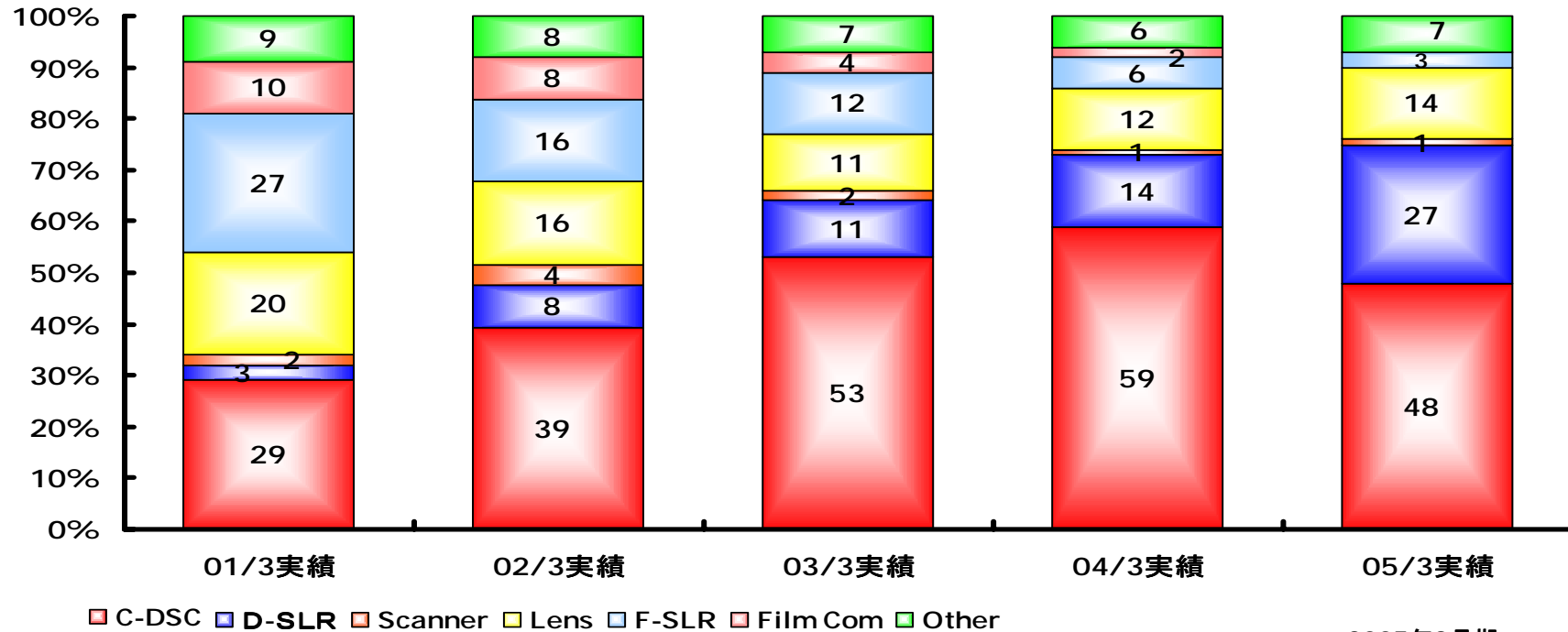
* 販売台数はFYベース

ICステッパー(新品のみ)





2005年3月期参考データ 映像カンパニー 製品別売上高比率推移





2006年3月期の見通し



2006年3月期連結売上高・損益 見通し

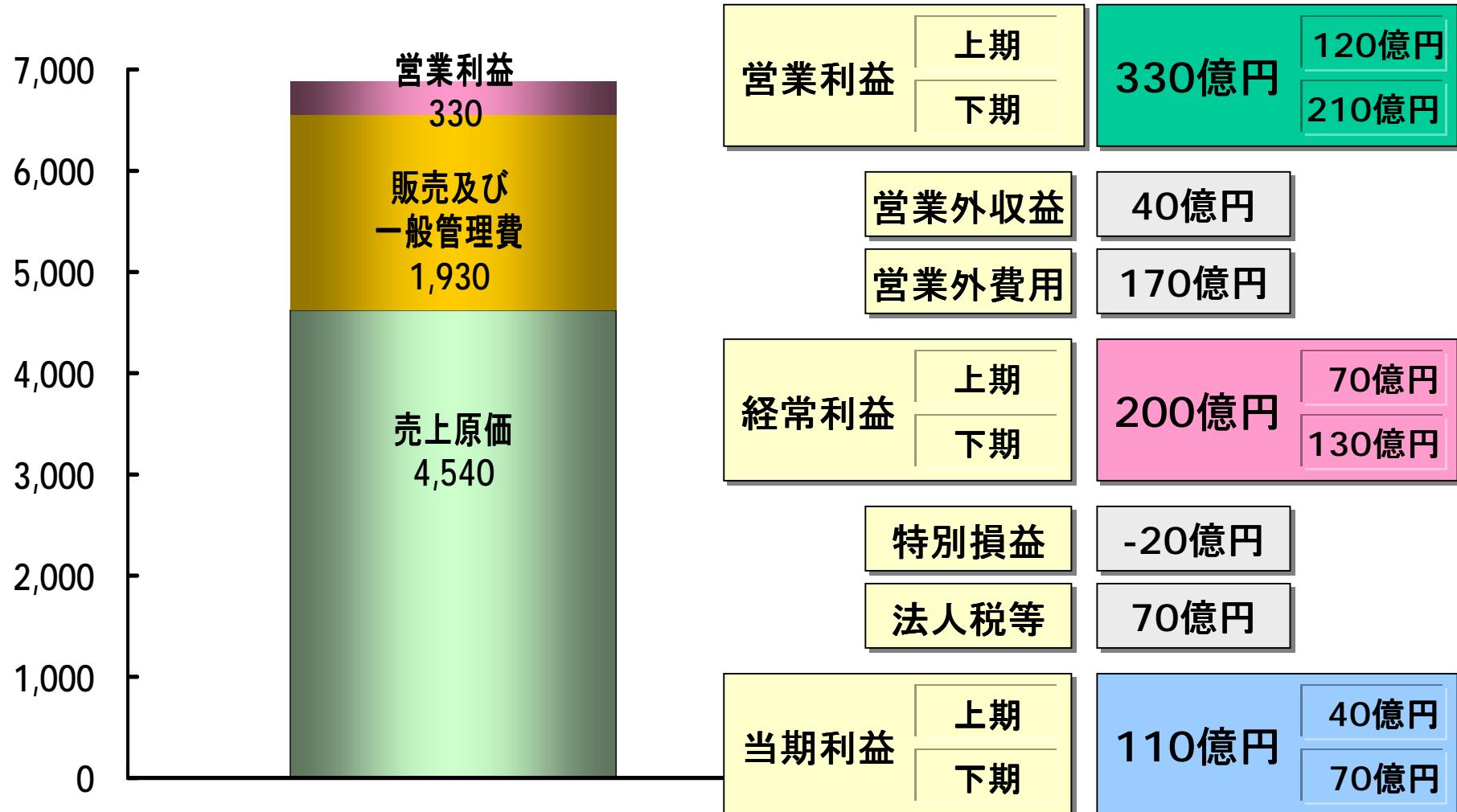
	05年3月期 実績	06年3月期 見通し	増減
単位: 億円			
売上高 (売上比)	6,385 100%	6,800 100%	+415
営業利益 (売上比)	305 4.8%	330 4.9%	+25
経常利益 (売上比)	147 2.3%	200 2.9%	+53
当期利益 (売上比)	241 3.8%	110 1.6%	-131



2006年3月期 業績見通し

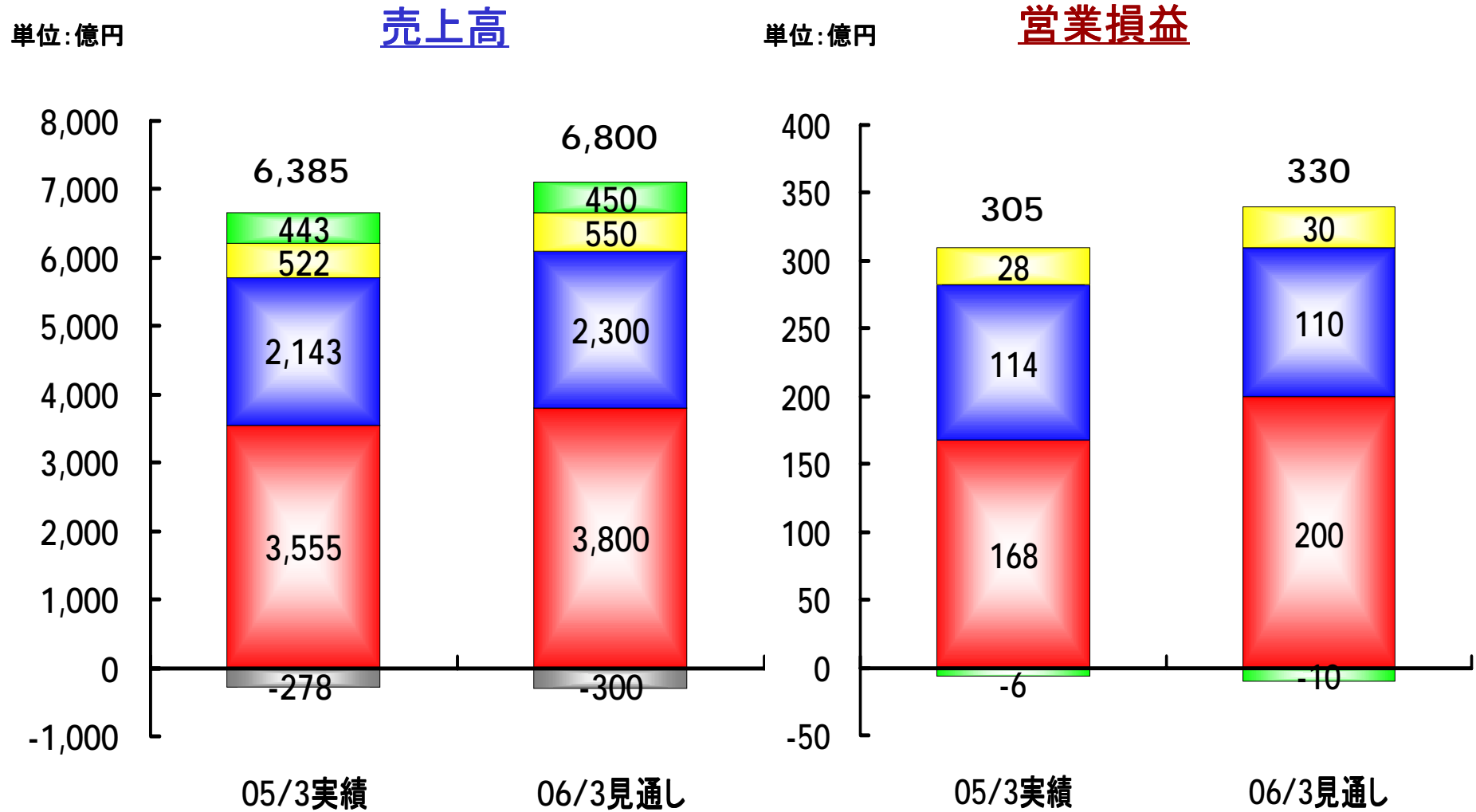
単位:億円

6,800(上期 3,200 / 下期 3,600)





2006年3月期 セグメント別見通し



■ 映像カンパニー
 ■ 精機カンパニー
 ■ インストルメンツカンパニー
 ■ その他
 ■ カンパニー間消去



2006年3月期見通し 精機カンパニー

		05年3月期 実績	06年3月期 見通し	
			上期	下期
売上高		2,143 億円	1,086	2,300 億円
			1,057	1,100
営業利益		114 億円	22	110 億円
			92	60
ICステッパー新品 (中古)		193(59) 台	109(34)	185(55) 台
			84(25)	85(20)
LCDステッパー		87 台	40	65 台
			47	35
合計台数		339 台	183	305 台
			156	140
市場規模 CY04/05	ICステッパー新品	558台		450台
	LCDステッパー	174台		前年比2~3割減

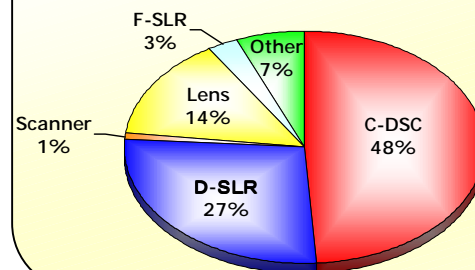


2006年3月期見通し 映像カンパニー

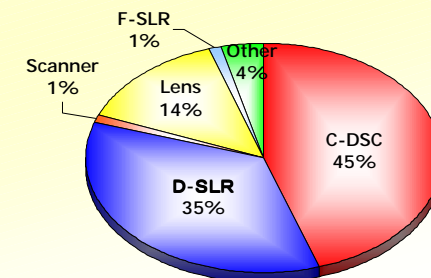
		05年3月期 実績	上期		06年3月期 見通し	上期	
				下期			下期
売上高		3,555 億円	1,741	1,814	3,800 億円	1,800	2,000
営業利益		168 億円	72	96	200 億円	60	140
D-SLR		105 万台	50	55	160 万台	80	80
C-DSC		556 万台	300	256	600 万台	310	290
DSC合計		661 万台	350	311	760 万台	390	370
交換レンズ		150 万本	74	76	220 万本	115	105
銀塩一眼		24 万台	12	12	14 万台	8	6
市場規模 FY	コンパクトDSC D-SLR	5,752万台 276万台			6,750万台 400~450万台		



2005年3月期実績



2006年3月期見通し





2006年3月期見通しまとめ ～回復持続の年～

売上高は、ステッパーの単価上昇とDSCの伸長で過去最高を連続更新

営業利益では収益性を重視した事業運営に徹し、増益を実現。05年3月期からの回復基調を持続させる

有利子負債を更に削減する。1,850億円までの圧縮を目指す

配当は中間期4円、年間8円を予定



2007年3月期の予測



2007年3月期予測

	精機 カンパニー	映像 カンパニー	インストルメンツ カンパニー
コメント	液浸含むArF増加 LCD7・8世代増加	D-SLR拡大 C-DSC収益改善	バイオ関連事業の拡大
売上高	増収	増収	増収
営業利益	増益	増益	増益